

日本初！【Azure Sphere】 コンベリオ コントロールボード【ConverIoT-ASC】を開発

～ Secured MCU をスマートにコントロールし IoT 機器のネットワークセキュリティを実現します ～

2019年4月5日

株式会社カウベルエンジニアリング

株式会社カウベルエンジニアリング（本社：長野県佐久市、代表取締役：坂川和志）は、日本で初めて Azure Sphere コントロールボード【ConverIoT-ASC】を開発・製造しました。

Azure Sphere は、MCU・OS・クラウドが三位一体となって、さまざまなセンサや設備などの情報を収集する IoT 機器からクラウドまでのネットワークセキュリティをシームレスに実現します。

本製品は、Microsoft 様が提供する Secured MCU を活用し、IoT 機器をコントロールする中核となるプラットフォーム制御基板です。

あらゆるモノがネットにつながる「IoT」の普及を踏まえ、総務省は 2020 年 4 月を目途に不正アクセスを防ぐ機能を端末機器に搭載することの義務化を発表しました。

カウベルエンジニアリングが提供する Azure Sphere コントロールボードを活用することで、IoT 機器のオンラインエクスペリエンスを維持しつつ、セキュリティ保護された信頼性の高い安全なソフトウェア更新機能や不正アクセス防止機能などにより、容易に法令を遵守することが可能です。

Azure Sphere コントロールボードは、今年中の発売を予定しています。

2019 年 4 月 10 日より東京ビッグサイトで開催される IoT/M2M 展【春】のカウベルエンジニアリングブース（西 2 ホール 小間番号 11-36）にてデモンストレーションを実施いたします。

また本製品は、Microsoft 様ブース（西 3 ホール 小間番号 21-16）でも展示されております。

製品イメージ・基板写真



ConverIoT - ASC 概略仕様

拡張接続機能	BLE	2.4GHz帯 内蔵アンテナ
	LoRa	920MHz帯 外部アンテナ
	Ether	10BASE-T RJ-45 IEEE802.3
センサー接続機能	電流センサー	3系統
	電圧センサー	7系統
拡張用ユーザーI/F機能	GPIO/UART	GPIO=4 / UART=1系統 ※UARTは対応予定
	GPIO/SPI	GPIO=4 / SPI=1系統 ※SPIは対応予定
	GPIO/I2S	GPIO=5 / I2S=1系統 ※I2Sは対応予定
仕様・環境	動作電源	入力 9V~24V ※付属 ACアダプタ +12V
	動作温度	-10℃~+55℃
	基板外形	78mm × 77.5mm
	取得予定規格	VCCI Class-A 相当

今後の展開

カウベルエンジニアリングは、今後も IoT 業界のセキュリティシーン拡大にマッチするサービス、製品の開発を推進し、お客様にとって利便性が高く、安全に利用できるサービスや製品をより安価なコストで提供することで、日本のセキュリティ業界に貢献して参ります。

以上

参考情報

■株式会社カウベルエンジニアリングについて

社名

株式会社カウベルエンジニアリング

本社所在地

長野県佐久市長土呂 1 7 3 9 - 1

設立

1974年3月

代表者

代表取締役 坂川 和志

事業内容

株式会社カウベルエンジニアリングは、セキュリティ・無線通信・制御を中核とした製品の開発・製造・販売、およびお客様のシステム開発、OEM/ODMによるEMS事業を展開しています。

URL

<http://www.cowbell.co.jp>

■Azure Sphere コントロールボードの製品仕様について

※上記製品仕様は、開発中または改良のため、予告なく変更される場合があります。

※その他記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標あるいは商標です。